

地球惑星科学委員会地球惑星科学国際連携分科会小委員会の設置について

分科会等名：IASC 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>IASC (国際北極科学委員会)は、北極研究を包括的に推進する非政府の国際科学組織で、日本は1991年の第1回IASC評議会から加盟している。</p> <p>近年、北極域では地球温暖化による氷床や海氷、永久凍土の融解など自然環境が大きく変化し、中緯度域にも及ぶその気候学的影響のみならず、北極圏の住民生活への影響、北極海航路や様々な天然資源の利活用など、人文社会科学的関心も急速に高まっている。北極に関する自然科学研究、人文社会科学研究の包括的推進は、国内外に重要な学術的・社会的に貢献をもたらす。</p> <p>本小委員会は、IASCへの対外的窓口としての機能とともに、北極研究の推進に関する国内の連携や連絡調整を目的として設置される。</p>
4	審議事項	<p>1. IASCと連携した北極研究の振興、普及、社会貢献</p> <p>2. IASCへの役員推薦、代表派遣に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和2年11月26日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期からの継続